

平成27年2月10日

発行：山梨産業保健総合支援センター

目次

- 【1】 研修会のお知らせ
- 【2】 「労働者・県民の健康を守る」講演会開催のお知らせ
- 【3】 産業保健トピックス
- 【4】 図書・研修用機器の貸出について

【1】 研修会のお知らせ

◇当センターにおける平成27年2月～平成27年3月の研修のご案内をいたします。
※各研修に添付しておりますアドレスからホームページにアクセスして下さい。

【産業保健スタッフ研修】

★「ロコモティブシンドロームの予防と改善」

内容 ロコモティブシンドローム（運動器症候群）は、骨・関節・筋肉など体を支えたり動かしたりする「運動器」が衰えて、「立つ」「歩く」といった動作が困難になる状態のことです。要介護や寝たきりにならないために、ロコモ予防等について学んでいただきます。
※軽い運動のできる服装でご参加ください。

日時 平成27年2月17日（火）午後2時～午後4時
講師 依田 武雄（公益財団法人 日本健康スポーツ連盟健康運動指導士）
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・実地（3単位）

(2/27)

<http://www.sampo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=574>

【ストレスチェックと面接指導に向けた研修会のご案内】

★「改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について」

内容 平成26年6月25日に公布された労働安全衛生法の一部を改正する法律により、ストレスチェックと面接指導の実施等を義務付ける制度が創設されました。当研修では、ストレスチェックの実施、集団分析の努力義務化、労働者に対する不利益取扱いの防止等について学んでいただきます。

日時 平成27年4月10日（金）午後2時～午後4時
講師 助松 行夫（山梨産業保健総合支援センター副所長）
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修単位申請中 生涯・更新

(4/10)

<http://www.sampo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=580>

【産業カウンセリング研修 Ⅲ-③～④（4回シリーズ）】

内容 産業現場における様々な問題（メンタルヘルス他）について、カウンセリング（相談業務）を実際に行う場合を想定し、必要な知識と傾聴スキルを習得し実践的に学んでいただきます。

日 時 Ⅲ期 3回目 平成27年 2月27日（金）午後2時～午後4時30分
4回目 平成27年 3月27日（金）午後2時～午後4時30分

講 師 中村 幸枝（産業保健相談員・エヌ心理研究所所長 産業カウンセラー）
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・専門（3単位）（Ⅲ期 2/27・3/27）
※原則4回受講ですが個別でも受講可

(2/27)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=575>

(3/27)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=577>

【2】「労働者・県民の健康を守る」講演会開催のお知らせ

★日 時：平成27年2月26日（木）午後2時～午後4時
テーマ：◇睡眠障害が心身に及ぼす影響について
◇東日本大震災後の東京電力福島第一・第二原子力発電所における産業医活動について
講 師： 谷川 武（順天堂大学 教授）
場 所： ピュア総合 大研修室（甲府市朝気1-2-1）
認定単位：産業医認定研修 生涯・専門（2単位）

内 容：睡眠には、心身の疲労を回復する働きがあります。このため睡眠が量的に不足したり、質的に悪化したりすると健康上の問題や生活への支障が生じてきます。また、不眠がうつ病のようなこころの病につながることや、睡眠不足や睡眠障害による眠気がヒューマンエラーに基づく事故につながることをわかってきました。本研修では、睡眠について正しい知識を身につけ、睡眠障害への早期からの対応によって、事故の防止とともに、からだこころの健康づくりに努めていただきます。

お申込み・詳細については下記よりご覧下さい。

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=578>

【3】産業保健トピックス

■「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」が開始されました。
仕事での転倒が原因で4日以上仕事を休んだ方の割合は、労働災害全体の27.2%（全国22%）を占め、人数、割合ともに拡大しています。
また、第三次産業では、労働災害全体の37%（全国30%）前後を転倒が占めています。
このプロジェクトでは、転倒災害の多い2月と全国安全週間準備月間である6月を重点取組期間として、安心して働ける職場環境の実現を目指します。

http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news_topics/topics/2014/tentou1501.html

- 医療機関のための「労務管理セミナー」が開催されます。
医療機関が取り組むとされた「医療勤務環境改善マネジメントシステム」など、医療機関で働く方々の勤務環境改善に役立つ内容を中心とした講義を行います。

日 時：2月20日（金）13：30～16：30

場 所：ピュア総合（甲府市朝氣1-2-2）

セミナーの詳細及び申し込みは

http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku/kanroku/seminar_iryoo.pdf

よりお願いします。

- 平成26年度「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会報告書」が公表されました。
～ナフタレン及びリフラクトリーセラミックファイバーを規制対象とし、製造・使用者に健康障害防止措置を義務付ける必要があると結論～

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000072916.html>

- 膀胱がん・喉頭がん・肺がんと放射線被ばくに関する医学的知見を公表されました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000068432.html>

【4】図書・研修用機器の貸出について

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書等をご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

所蔵リスト・検索等については下記のアドレスからアクセスしてください。

http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content_id=1

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当センター内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。
yamanashi@sanpo19.jp

【発行】独立行政法人 労働者健康福祉機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階

【TEL】055(220)7020 【FAX】055(220)7021

【E-mail】yamanashi@sanpo19.jp 【URL】<http://www.sanpo19.jp/>
